

「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 2 年 6 月 29 日

事業名称	会計事務費（出納事務）							
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 5	会計管理費	事業番号 1	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし)							
	<input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの							
担当部署・課長名	会計 課 出納 係			課長名	川口 荘一			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	行 - 2		
【施策名】 効率的でスリムな行政運営の実現					総合計画書 (ページ)	122		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）				
	①納税者等が納めた税金等の収入事務 ②債権者への支払事務 →			①収入票の枚数 ②支出命令票の枚数				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）				
①収入に伴う伝票等（収入票等）を適切に処理する。 ②支出に伴う伝票等（支出命令票等）を適切に処理する →			①収入票の枚数 ②支出命令票の枚数					
③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）					
①収入に伴う伝票等（収入票等）を適切に処理する。 ②支出に伴う伝票等（支出命令票等）を適切に処理する →			伝票処理率					
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標
	対象指標	①の数値	件	①10,890 ②41,438	①10,973 ②40,442	①10,826 ②39,093		
	成果指標	②の数値	件	①10,890 ②41,438	①10,973 ②40,442	①10,826 ②39,093		
	目 標	②の目標値						
目標値設定の考え方（課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。）								
3 経費	事業費（実績）		円					
	財源	一般財源	円					
		特定財源	円					
	(うち受益者負担)		円					
	人件費 (目安)	所要人数(再任用以外)	人	3.0	3.0	3.0		
		所要人数(再任用)	人					
職員人件費(再任用以外)		円	24,759,000	24,732,000	24,930,000			
職員人件費(再任用)		円						
事業費+人件費		円	24,759,000	24,732,000	24,930,000			
4 課題	今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） ※廃止したものを除く							
	特になし。							
5 今後の方向性	仕事の方向性（「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） ※廃止したものを除く							
	特になし。							

※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。
人件費（再任用職員以外）
年間単価は、8,310,000円
時間単価は、4,300円
で計算してください。
【算出根拠】平成30年度決算数値。
(退職手当組合負担金、共済費も含む。)